

令和3年度 人材育成について

1) 法人内部研修の開催（毎月1回）

支援力の向上を目的とし、日頃の支援に必要な研修を開催した。コロナ感染状況に応じて、一堂に集まらない時は各事業所で実施した。以下に実施した法人内部研修を記載する。

【開催実績と取り扱ったテーマ等】

回数	日時	研修内容
第1回	4月22日	「ウイズハートさく 組織の一員として」 【各事業所で実施】
第2回	5月13日	職員の個別支援計画 パート1 【各事業所で実施】
第3回	6月10日	職員の個別支援計画 パート2 【各事業所で実施】
第4回	7月8日	職員として求められるもの 【各事業所で実施】
第5回	8月12日	事例検討 パート1 【各事業所で実施】
第6回	9月9日	感染症対策について 【各事業所で実施】
第7回	10月14日	事例報告 パート2
第8回	11月11日	事例検討
第9回	12月9日	ピアサポーターの役割について 【各事業所で実施】
第10回	1月13日	「虐待・権利擁護（伝達）」 【各事業所で実施】
第11回	2月10日	ピアサポーターの役割について（質問に答える） 【各事業所で実施】
第12回	3月10日	職員のメンタルヘルスについて 【各事業所で実施】

対面や各事業所で資料読み合わせ等、コロナ感染状況に応じて実施した

11 学生・実習生の指導について

長野大学、佐久総合病院看護専門学校、恵仁会等からの実習生を随時受け入れた。コロナ感染予防のため、受け入れを実施できない期間もあった。

【学生・実習生の指導実績】

日時	名称・内容	受入先
6月1日～	佐久総合病院看護専門学校実習（16名）	佐久の泉共同作業センター
7月7日～	恵仁会（2名）	佐久の泉共同作業センター
9月27日～	佐久総合病院看護専門学校実習（13名）	佐久の泉共同作業センター
11月8日～	精神保健福祉士課程実習（2名）	ワークポート野岸の丘
11月15日	佐久大学精神看護学実習（2名）	ワークポート野岸の丘
12月6日	佐久大学精神看護学実習（2名）	佐久の泉共同作業センター
12月16日	佐久大学精神看護学実習（2名）	ワークポート野岸の丘
12月20日～	恵仁会（2名）	佐久の泉共同作業センター
3月23日～	長野大学実習（1名）	佐久の泉共同作業センター
3月24日～	佐久総合病院看護専門学校実習（1名）	佐久の泉共同作業センター

2) 外部研修参加

各事業所でスタッフの要望を聞いたり、業務に必要な研修に対しての検討を事務局会議で行いながら、外部研修への参加の取り組みを行った。コロナ禍ということもあり web での研修が多くなっている。今後も web 研修の回数は増えてくると思われるので、対面研修や web 研修に積極的に参加できる体制を整えていきたい。

【外部研修への参加状況】

日時	名称・内容	出席者等	会場
5月20日～	法人新人職員研修	新人職員4名	佐久の泉共同作業センター
6月7日8日	防火管理者資格取得講習会	職員1名	市民創錬センター
7月29日	令和3年度工賃向上計画セミナー()	職員2名	Webでの開催
8月6日	相談支援従事者初任研修	職員1名	Webでの開催
9月24日	令和3年度工賃向上計画セミナー()	職員2名	Webでの開催
10月6日	食品衛生責任者補習講習会	職員1名	コスモホール
10月7日	食品衛生責任者養成講習会	職員1名	佐久平交流センター
10月14日	精神障がいにも対応した地域包括ケア研修	職員2名	野沢会館
11月5日	県教委 心の支援課セミナー	職員1名	Webでの開催
11月18日	就労支援セミナー	職員2名	佐久平交流センター
11月27日	佐久市青少年健全育成市民集会	職員1名	佐久平交流センター
11月27日	佐久市災害に強いまちづくりプロジェクト	職員1名	前山地区公民館
12月18日	発達障がいサポートマネージャーフォローアップ研修(発達障がい者支援センター)	職員1名	精神保健福祉センター
1月6日	災害時のこころのケア・PFA研修会	職員1名	Webでの開催
1月18日	相談支援従事者現任研修	職員2名	Webでの開催
1月21日	相談支援従事者現任研修(インターバル研修)	職員2名	Webでの開催
1月24日	発達障がいと精神疾患の合併研修	職員1名	Webでの開催
1月28日	累犯障がい者・高齢者の支援を考えるセミナー	職員1名	Webでの開催
1月28日	自立支援協議会・人材育成ワーキング研修会	職員1名	Webでの開催
2月5日	お医者さんとのかわり方・薬とのかわり方	職員1名	Webでの開催
2月7日	発達障がい専門評価支援普及研修会	職員2名	Webでの開催
2月14日	「障がい者等要支援者の災害時の対応」に関する学習会	職員1名	Webでの開催
2月16日	ゲーム依存症研修	職員1名	Webでの開催
2月24日	相談支援従事者現任研修	職員2名	Webでの開催
3月4日	相談支援従事者現任研修	職員2名	Webでの開催
3月16日	相談支援従事者現任研修	職員2名	Webでの開催

3) 視察研修の実施

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、実施しなかった。他法人など実践を学ぶことは重要な取り組みなので、機会を見つけながら積極的に実施していきたい。

4) 実践・研究発表への取り組み

実践・研究発表を意識しながら、事例検討のための資料作りを学ぶ。また、事例検討会の頻度を増やし、実践の見直しや職員の自己覚知に対する気づきを深めた。外部からの講師依頼に対しては、積極的に依頼を受けた。

(詳細は「講師等派遣実績」に記載)

5) 事例検討会の開催

ワークポート野岸の丘では、利用者の事例検討「対人関係が苦手な方に対する支援について」等を必要時に実施した。佐久の泉共同作業センターでは、「各自が担当しているケース」について、事例検討をおこなった。

グループホーム入居者の支援についての事例検討を1か月に2回、理事長や統括管理者にも参加し開催した。また、相談支援事業所においても、事業所スタッフ会議においてサービス等利用計画を担当相談員が提出し、随時事例検討をおこなった。

6) スタッフ会議開催時における研修

視察研修及び外部研修ができれば、スタッフ会議開催時に伝達研修を行う予定であったが、今年度は新型コロナウイルス感染状況の中で視察研修は実施できず、また感染症対策のために外部研修の報告も行わなかった。4月のスタッフ会議時に、副理事長を講師に「福祉現場の心構え」をテーマにした研修会を実施することができた。